

定例会議会議録

開催日時	令和3年10月6日(水) 午前10時00分～午後0時50分
開催場所	大会議室、特別会議室
区分	『全体会議』議題・要旨
【報告事項】	<p>1 令和3年全国地域安全運動の実施について</p> <p>生活安全部長から、「防犯協会を始めとする関係機関・団体及び警察が、地域安全運動を一層強化し、安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、令和3年全国地域安全運動を実施する。運動期間は、令和3年10月11日(月)から10月20日(水)までの10日間である。運動重点は、子供と女性の犯罪被害防止(全国重点)、特殊詐欺の被害防止(全国重点)及び万引きの被害防止(県重点)の3点である。運動期間中の主な取組として、警察本部では、スポーツ選手やみやぎ防犯広報大使を活用した防犯メッセージ動画等による広報啓発の実施や、コンビニエンスストアや防犯連絡協議会と連携の上、「声掛け強化月間」を実施する。各警察署では、地区商店街振興組合、小学校及び児童館等と連携した不審者対応訓練等を実施する予定である。また、防犯ポスターを県内小・中学校及び高等学校の児童・生徒から募集し、優秀作品については、広報用ポスターとして、各所に掲示する予定である。」旨の報告があった。</p> <p>2 テレビCM事業等による特殊詐欺被害防止対策について</p> <p>生活安全部長から、「令和3年8月末(暫定値)における、特殊詐欺被害認知状況は、被害件数115件(前年同期比±0件)、被害金額1億6,543万円(同一893万円)である。特徴として、被害者の約7割、被害金額の約8割が高齢者被害となっている。</p> <p>宮城県警では、テレビCMを活用した被害防止対策を実施しており、広く県民に対し、流行している手口や予防策について啓発することで被害の未然防止を図っている。今年は、10月8日(金)から10月31日(日)の間、県内民放4社において、30秒のCMを計67回放送する予定である。小学生を起用し、孫世代から祖父母や親世代に対し特殊詐欺被害防止対策を訴え、高齢者が被害に遭いやすい手口(オレオレ詐欺・預貯金詐欺・還付金詐欺・キャッシュカード詐欺等)の周知を図る内容となっている。また、特殊詐欺犯行グループから押収した名簿登載者に対し、注意喚起文を記載したはがきを送付し、被害防止を図るため、郵送広報事業を実施している。」旨の報告があった。</p> <p>委員：内容的に良いCMだと思う。耳が遠くなった高齢者や聴覚障害の方のため、次回からは字幕を入れる事を検討してみてはどうか。</p> <p>生活安全部長：文字数と時間とのバランスになると思うが、より一層工夫を凝らしていく。</p> <p>3 「令和3年秋の交通安全県民総ぐるみ運動」の実施結果について</p> <p>交通部長から、「令和3年9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間、秋の交通安全県民総ぐるみ運動を実施した。期間中は、警察本部及び各警察署で関係機関と連携して各種行事を開催したほか、県下一斉の街頭広報や交差点関連違反等の取締強化を行い、事故抑止に努めた。今回初めての取組として、9月30日に朝・夕の通学路における県下一斉の取締りの実施や携帯電話会社との協働による「ストップ・歩きスマホ」キャンペーンを実施し、歩きスマホの禁止を呼びかけた。期間中の交通指導取締り実施状況については、取締り総件数は前年に比べ若干減少したが、運動重点として取り組んでいる、速度超過及び歩行者妨害については、前年より増加した。期間中の交通事故発生状況については、死亡事故が2件発生したが、発生件数及び負傷者数については、昭和41年以降の統計上最少となったものである。引き続き、関係機関・団体と連携し、交通死亡事故の抑止に努めていく。」旨の報告があった。</p>

4 初任科第101期の活動状況及び同長期課程の制服実務研修について

警察学校長から、「初任科第101期学生は、これまで基本的な法令・実務教養のほか、災害警備訓練、夏山遭難救助訓練及び仙台七夕まつり雑踏警備等に参加することを通じて、学生間の融和・団結を図るとともに、体力の錬成に努めている。今後の主要行事としては、殉職警察職員慰霊祭、水難救助訓練等を予定している。

制服実務研修は、警察署における地域警察業務を研修させ、実務を通じて警察業務を理解させるとともに、職責を自覚させることにより、以後の初任科教養をより効果的に推進することを目的に実施している。実務研修生は、初任科第101期長期課程の50名（男性42名、女性8名）である。研修期間は、令和3年10月7日（木）から10月13日（水）までの7日間である。研修の重点は、地域警察活動の基本勤務（立番、見張、在所、警ら及び巡回連絡）を体験させることである。研修中は、担当指導員の指示・指導の下、基本勤務のほか、各種届出や相談の対応、事件・事故の処理、関係書類作成の要領について学ばせる。

今後も、充実した初任科教養と感染症対策の両立を図りながら、学校運営を推進していく。」旨の報告があった。

区 分	『 個 別 審 議 等 会 議 』
【 決 裁 事 項 】	<p>1 審査請求の裁決案について（2件） 監察課管理官から、運転免許停止処分に係る審査請求の裁決案及び運転免許証更新処分に係る審査請求の裁決案について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>2 警察職員の援助要求について 警備課管理官から、警察職員等の援助要求について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>3 警察職員の援助要求に対する同意について 警備課管理官から、警察職員等の援助要求に対する同意について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>4 公安委員会苦情の調査結果及び通知案について 公安委員会補佐室長から、交通取締りに関する公安委員会苦情の調査結果及び通知案について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>5 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等 交通聴聞官から、運転免許取消処分に係る意見の聴取等の結果、11件の報告と説明がなされ、審議の上、量定が行われた。</p>
【 報 告 事 項 】	<p>1 宮城県殉職警察職員慰霊祭の執行について 厚生課副参事から、「宮城県殉職警察職員慰霊祭について、令和3年10月26日（火）に、警察本部長が祭主を務め、御遺族のほか宮城県知事等の来賓及び各部長等幹部職員が参列し、無宗教献花方式で執り行う。」旨の報告があった。</p> <p>2 9月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について 県民安全対策課人身安全対策官から、9月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について、報告があった。</p> <p>3 9月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令等延長 処分」の実施結果について</p>

県民安全対策課人身安全対策官から、9月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令等延長処分」の実施結果について、報告があった。

4 9月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について

県民安全対策課人身安全対策官から、9月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について、報告があった。

5 「東日本大震災」部分遺体の身元判明と引渡しについて

総括検視官から、「平成26年11月22日に部分遺体で発見された御遺体について、資料の再点検を実施した結果、石巻海上保安署取扱いの部分遺体と宮城県警察取扱いの震災部分遺体のDNA型が同一であることが判明し、ミトコンドリアDNA型鑑定等所要の調査を実施し、東日本大震災に伴う行方不明者として、令和3年9月6日に身元を特定した。御遺族に対し警察及び石巻海上保安署から、それぞれ遺骨を引き渡した。今後も、行方不明者を発見するため、あらゆる視点・発想で捜査を行っていく。」旨の説明があった。

6 「第40回全国豊かな海づくり大会」に伴う警備実施結果について

警備課警衛警護対策官から、「宮城県石巻市で令和3年10月3日に開催された「第40回全国豊かな海づくり大会」について、大会の安全かつ円滑な進行の確保等を基本方針とし警備を実施したが、特異な取扱いはなく、警備を完遂した。」旨の報告があった。